

Incidence of comprehensive hospitalization due to infection, cardiovascular disease, fractures, and malignancies in patients with rheumatoid arthritis

| | |
|-------|--|
| メタデータ | 言語: jpn 出版者: 公開日: 2019-02-08 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 杉本, 直樹 メールアドレス: 所属: |
| URL | https://doi.org/10.20780/00032096 |

様式 (6)

学 位 審 査

| | | | |
|--|------------|------|-------|
| 学 位 番 号 | 乙 第 2983 号 | 氏 名 | 杉本 直樹 |
| 審 査 委 員 会 | 主 査 教 授 | 玉置 淳 | |
| 論文審査の要旨 (400 字以内) | | | |
| <p>学位申請者に対して、本研究の背景と目的について質問した。関節リウマチ (RA)患者は多彩な併存症を有しており、その進展や増悪による入院が多い。そこで RA 患者の IORRA コホートを用いて入院の実態を調査した。申請者に対しては疫学調査の手法、入院の原因疾患の内訳、その理由などについて質問した。その結果、疫学手法、統計学的手法には十分理解しており、原因疾患としては呼吸器感染症が最も高頻度であることとその想定される原因を説明することができた。ここでみられる入院は、あくまで RA 自体の悪化によるものではなく、合併症による入院であることより、その予防として様々なワクチンの接種や低アルブミン血症に対する栄養管理などの必要性が指摘された。将来の RA 診療に大きく寄与する研究と判断し、学位資格の授与に十分値すると判断した。</p> | | | |
| <p>本要旨は当該論文が第二次審査に合格した後の 1 週間以内に医学部学務課へご提出下さい。(本学学会雑誌に公表) [学校教育法学位規則第 8 条]</p> | | | |